

(第1号様式)

グループホーム新築事業補助金希望調査票（1）記載例

住所 川崎市川崎区宮本町1
 法人名 特定非営利活動法人かわさき会
 代表者職氏名 理事長 中原 あさお 印

事業所名	かわさきグループホーム 共同生活住居名 みどり			
所 在 地	川崎市高津区下作延1-1-1			
対象とする主たる障害	<input type="checkbox"/> 知的 <input type="checkbox"/> 精神 <input checked="" type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 定めない	予定賃貸期間		
類型	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービス包括型 <input type="checkbox"/> 日中サービス支援型 <input type="checkbox"/> 外部サービス利用型			
1 建物あたりの定員	12 人	ユニット数	2 ユニット	
入居予定者	氏 名	手 帳 等 級	障害支援区分	重度訪問介護対象者・行動障害等を主とした重度障害者（※）
	多摩 すがお	身・知・精 1 級	区分 5	該当・非該当
	宮前 花子	身・知・精 級	区分 3	該当・非該当
	幸 太郎	身・知・精 級	区分 4	該当・非該当
		身・知・精 級	区分	該当・非該当
		身・知・精 級	区分	該当・非該当
入居者の障害特性	行動障害等を主とした重度障害者の受け入れありの場合は利用者の障害特性 (例:「大声を出す、多動・行動停止」等) 物を壊す、自傷行為あり			
建物構造等	自動火災通報装置、スプリンクラー設置			エレベーター等設置整備の有無 有
	玄関にスロープ設置			
着工予定年月日	令和4年8月15日	竣工予定年月日	令和4年11月30日	
見 積 額	4,000万円			
(備考)				

- ※ 建物構造等については、別紙で図面を添付してください。
設計図のように精密な図面である必要はありませんが、部屋や玄関、水回り等全体的な建物のバリアフリー構造が分かるものを添付してください。
- ※ 肢体不自由児者対応とは、入居者に、重度訪問介護対象者の身体の要件に該当する者がいること又は入居の予定が明らかな場合
 - ・障害支援区分が区分4以上であって、次のいずれにも該当する者
 - ①二肢以上に麻痺等があること
 - ②障害支援区分の認定調査項目のうち「歩行」「移乗」「排尿」「排便」のいずれも「支援が不要」以外と認定されていること
- ※ 行動障害等を主とした重度障害者対応とは、次の要件のいずれにも該当する者が入居予定者の半数以上いること。
 - ① 障害支援区分が5以上であること
 - ② 川崎市障害者共同生活援助運営費支弁基準に規定する行動障害加算の支給決定を受けている者

(第2号様式)

グループホーム改修事業補助金希望調査票（2）記載例

住所 川崎市川崎区宮本町1
 法人名 特定非営利活動法人かわさき会
 代表者職氏名 理事長 中原 あさお 印

事業所名	グループホームかわさき		共同生活住居名	すみれ
所在 地	幸区戸手本町1-2-3		賃貸期間	令和4年8月～令和14年8月
対象とする 主たる障害	<input type="checkbox"/> 知的 <input checked="" type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 定めない	対象物件の 広さ	180 m ²	
類型	<input type="checkbox"/> 介護サービス包括型 <input checked="" type="checkbox"/> 日中サービス支援型 <input type="checkbox"/> 外部サービス利用型			
定員	6人		変更後	6人
着工予定年月日	令和4年9月1日		竣工予定年月日	令和4年11月15日
改修後の入居予定者	氏名	手帳等級	障害支援区分	行動障害等を主とした 重度障害者
	麻生 花子	身・知・精 3級	区分5	該当・非該当
	多摩 すがお	身・知・精 2級	区分4	該当・非該当
	中原 太郎	身・知・精 2級	区分4	該当・非該当
		身・知・精 級	区分	該当・非該当
		身・知・精 級	区分	該当・非該当
		身・知・精 級	区分	該当・非該当
	入居者の 障害特性	行動障害等を主とした重度障害者の受入れありの場合は利用者の障害特性 (例:「大声を出す、多動・行動停止」等) 大声を出す、多動		
整備内 容	内 訳			見 積 額
	手すり(玄関、階段、風呂、トイレ、各居室)			100,000円
	自動火災警報装置			250,000円
	自動火災報知設備			1,000,000円
	消費税			135,000円
	合 計			1,485,000円
	エレベーター等設置の有無			有・無

整備 を必 要と する 理由	入居者の高齢化による身体能力の低下。危険防止。 消防局からの指導。
(備考)	

- ※ 整備内容等については、別紙で図面を添付してください。
設計図のように精密な図面である必要はありませんが、部屋や玄関、水回り等全体的な建物のバリアフリー構造が分かるものを添付してください。
- ※ 行動障害等を主とした重度障害者対応とは、次の要件のいずれにも該当する者が改修後の入居予定者の半数以上いること。
 - ① 障害支援区分が 5 以上であること
 - ② 川崎市障害者共同生活援助運営費支弁基準に規定する行動障害加算の支給決定を受けている者